

ボッシュ ホール
開館1年目記念！

シュトゥットガルト室内管弦楽団による 無料コンサートをボッシュ株式会社と共同開催します！

ボッシュ ホール（都筑区民文化センター）の開館1年目を祝し、都筑区内在住・在学・在勤の方を対象に、ドイツよりシュトゥットガルト室内管弦楽団を招聘し、無料コンサートを開催致します。また、コンサートの模様は、ボッシュ ホール横の全天候型広場に設置された大型ビジョンで一部生中継します。

なお、本コンサートは都筑区とボッシュ株式会社の間で令和6年11月に締結された「包括連携協定」で定めた「文化振興に関する取組」の一環として、共同開催により実施致します。



■コンサート概要 ※詳細は別添のチラシをご参照ください。

1 日程

令和7年11月26日（水）

2 会場

ボッシュ ホール（都筑区民文化センター）
神奈川県横浜市都筑区中川中央1丁目9-33

3 コンサート内容（2部開催）

（1）昼公演（ファミリーコンサート）

親子向けのコンサート 途中入退場可

◆時間：15:00 開演（14:30 開場）

※ 約 60 分 休憩なし

◆対象：未就学児とその保護者

（2）夜公演（イブニングコンサート）

本格的なクラシックコンサート

◆時間：19:00 開演（18:30 開場）※ 約 120 分 休憩あり

◆対象：小学生以上

※いずれのコンサートも 都筑区在住・在学・在勤の方が対象となります。

4 料金

無料

コンサート開催費用の一部は、ボッシュ ホールのネーミングライツ契約におけるボッシュ株式会社からのスポンサー料を活用しています。

5 応募方法

Web 申込（10月7日（火）10:00～11月7日（金）23:59まで受付）

横浜市電子申請・届出サービスにアクセスし、お申し込みください。

応募者多数の場合は抽選となります。



シュトゥットガルト室内管弦楽団

裏面あり



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



都筑区 シュトゥットガルト室内管弦楽団コンサート 応募申込フォーム

<https://shinsei.city.yokohama.lg.jp/cu/141003/ea/residents/procedures/apply/39d5138b-4486-4b45-8f7b-f30c403ea377/start>

6 主催

都筑区、ボッシュ株式会社

7 協力

ボッシュ ホール（都筑区民文化センター）

8 問合せ先

都筑区地域振興課区民活動係 電話：045-948-2238 メール：tz-chishin@city.yokohama.lg.jp

9 留意点

- お申込みは1組1回で、同一の方（同行者含む）による重複のお申込みは受け付けません。
- 昼公演・夜公演のいずれか一方のみご応募いただけます。
- 1回の応募につき、昼公演は4名、夜公演は2名まで応募可能。応募者多数の場合は抽選です。
- 座席はお選びいただけません。写真撮影、録画、録音等は一切禁止です。
- 都合により出演者・曲目等が変更となる場合があります。

10 取材申込

コンサートの取材を希望される場合は、11月21日（金）17時までに下記問合せ先までご連絡ください。

■全天候型広場におけるパブリックビューイングイベント（雨天決行）

昼公演（ファミリーコンサート）（15:00 開演）の様子は、ボッシュ ホール横の全天候型広場（プラッツ）に設置された大型ビジョン(BFTV)で一部生中継を実施します。

当日は広場に観覧スペースを設置する予定です。

事前申し込み不要・入退場自由ですので、皆様お誘いあわせの上ぜひお越しください。



全天候型広場（プラッツ）

※大型ビジョンは写真左側のボッシュホール壁面に設置されています。

ボッシュ フォーラム つづき※ エリアマップ

※包括連携協定の中で、都筑区とボッシュ株式会社はこのエリア全体を「ボッシュ フォーラム つづき」と呼ぶことを合意しています。

シュトゥットガルト室内管弦楽団

ボッシュ株式会社の本社があるドイツ・シュトゥットガルトを拠点として活動する、ヨーロッパで最も歴史ある室内合奏団です。

お問合せ先

都筑区地域振興課長 須藤 健一 Tel 045-948-2230



GREEN×EXPO 2027
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



伝統と革新、ドイツの名門オーケストラによる至高の響き
シュトゥットガルト室内管弦楽団 横浜市都筑区公演

【主催】



BOSCH

ボッシュ株式会社



TSUZUKI

都筑区

現代ヴァイオリン界の鬼才

トーマス・ツェートマイヤー

指揮／ヴァイオリン独奏

/// Stuttgarter Kammerorchester

©Wolfgang Schmidt

シュトゥットガルト室内管弦楽団

2025年

11/26

ボッシュ ホール

① 昼公演 15:00開演／14:30開場 ファミリーコンサート

② 夜公演 19:00開演／18:30開場 イブニングコンサート

(都筑区民文化センター)

この公演は、ボッシュ株式会社と都筑区の間で締結している地域活性化に関する包括連携協定に基づき、両者が共同で開催します。

○ファミリーコンサート：15:00 開演（14:30 開場）※約 60 分休憩なし
小さなお子さんご参加頂けるコンサートです。途中入退場可。

対象：未就学児とその保護者（都筑区内在住・在学・在勤）※1回の応募につき4名まで。
応募者多数の場合は抽選。

○イブニングコンサート：19:00 開演（18:30 開場）※約 120 分休憩あり

対象：小学生以上（都筑区内在住・在学・在勤）※1回の応募につき2名まで。
応募者多数の場合は抽選。

●写真撮影、録画、録音等は一切禁止です。●都合により出演者・曲目等が変更となる場合があります。

●昼公演・夜公演のいずれか一方のみご応募いただけます。座席はお選びいただけません。

場 所：ボッシュ ホール（都筑区民文化センター）横浜市都筑区中川中央1丁目9番33号

対 象 者：都筑区内在住・在学・在勤の方

料 金：無 料

応募方法：横浜市電子申請システムより Web 申込

【11月7日（金）23：59 まで受付】

QRコードを読み取ると応募ページにアクセスできます。



お問合せ 都筑区地域振興課 045(948)2238

【協力】ボッシュホール

シュトゥットガルト室内管弦楽団

Stuttgarter Kammerorchester (SKO)

1945年、名指揮者カール・ミュンヒンガーによって創設され、世界初となったヴィヴァルディ「四季」のレコード録音は一世を風靡し、バロック・ブームの火付け役としてその名を世間に轟かせる。

現在、首席指揮者トーマス・ツェートマイヤーと芸術監督マルクス・コルセルトにより「伝統を守りつつ、その響きと演奏プロ

グラムで次世代のオーケストラのありようを示す」として、旺盛な活動を続けている。バロックから作曲委嘱まで、何世紀にもわたる豊富なレパートリーには、ジャズや電子音楽との大胆なジャンル・クロスオーバーも含まれ、形式にとらわれないセンセーショナルなプロジェクトも展開する。

年間公演数は90回を超え、年2回のヨーロッパツアーやフェスティバルへの参加を継続的に実施、2024年から2027年にかけてはトーマス・ツェートマイヤー指揮によるベートーヴェンの交響曲全曲を録音・演奏予定。

【予定演奏曲（イブニングコンサート）】※ファミリーコンサートはイブニングコンサートの短縮プログラムとなります。

F.メンデルスゾーン：弦楽のための交響曲第10番 ロ短調 MWV N10

W.A.モーツァルト：ヴァイオリン協奏曲第4番 ニ長調 KV 218

トーマス・ツェートマイヤー：弦楽オーケストラのための
パッサカリア、ブルレスケ、コラール（日本初演）

W.A.モーツァルト：交響曲第29番 イ長調 KV 201 ※ 曲目は変更になる場合がございます。



指揮・ヴァイオリンソロ

トーマス・ツェートマイヤー

Thomas Zehetmair

1961年オーストリアのザルツブルグに生まれ、現代ヴァイオリン界の鬼才と称される。

近年は指揮者としても聴衆や批評家から高い支持を得ている。

1977年にザルツブルク音楽祭でデビューを果たし、1978年にモーツァルト国際コンクールにて優勝。翌年にはウィーン楽友協会音楽ホールにデビューした。

その後は国際的な主要なオーケストラや指揮者との共演を重ね現在に至る。

2019/2020年シーズンからSKOの首席指揮者を務め、2020年からはフランス国立オーヴェルニュ＝ローヌ＝アルプ管弦楽団の首席指揮者を務める。ミハエル・ギーレン、デイヴィッド・ジンマン、ネヴィル・マリナー卿、ミハエル・シェンヴァントに師事したほか、ニコラウス・アーノンクールやフランス・ブリュッヘンから影響を受ける。

指揮者として世界中で活躍しており、なかでもパリ室内管弦楽団の首席指揮者、セントポール室内管弦楽団（アメリカ）のアーティスティック・パートナーを長年務める。2002年から2014年までノーザン・シンフォニアの音楽監督（現在も桂冠指揮者）を務め、シューベルト、シューマン、シベリウス、ハンス・ガルの交響曲や、新たに発見されたブリテンの管弦楽曲の録音によって、同楽団を英国を代表するオーケストラのひとつにまで押し上げた。

ソリストとして、バロック・ヴァイオリンによるバッハの「6つの独奏曲」の録音は高く評価され、Opus Klassik 2020を受賞、2019年ドイツの「ディー・ツァイト」紙でその年の推薦盤6枚のうちに選ばれる。

2021年のザルツブルク音楽祭では一晩のうちに全ての「6つの独奏曲」を演奏し、聴衆にその実力を示した。

2024年冬、SKOとの契約延長が発表された。新任期は2027年夏まで。

ワイマール大学とニューカッスル大学 から名誉博士号を授与。